

2009年(平成21年)7月10日(金曜日)

大吟醸酒2品が最高金賞

古川の
渡辺酒造店

きょう東海地区で販売

ドン
ンクシ
モセ

街角 けいさい

くは三年連続、「大吟醸」は二年連続の栄冠。十日から、東海地区の酒販店や百貨店で販売を始める。

飛騨市古川町の渡辺酒造店の大吟醸酒「蓬萊超吟しずく」と「蓬萊大吟醸」が、国際的な品評会・モンドセレクションで最高金賞に輝いた。「超吟しずく」は二〇〇二年からモンドセレクションに出品し、連続入賞を続けて

海外での評価を酒造りに生かそうと、同店は二〇〇二年からモンドセレクションに出品し、連続入賞を続けて

いる。今回は酒類で世界各国から千八百六十一点の応募があり、国内の最高金賞は十二点だったという。

「超吟しずく」は、連続入賞を続けて

一品は、いずれも兵庫県の酒米山田錦を35〜40%精米し、低温で通常の倍の四十日間かけて発酵。压榨機を使わずに酒袋から自然にしたり落ちるしずくを集める「袋吊り」という製法で手間をかけて造り、熟した果実のような香りとコクのある味わいがある。

渡辺久憲専務(四〇)は「技術の粋を集めた最高峰の酒が世界で評価され、励みになる。酒造り全体のレベルアップにつながる」と喜んでいる。「超吟しずく」は七百二十ミリ入り五千二百五十円、「大吟醸」は一・八



モンドセレクションで最高金賞の賞品を手に喜ぶ渡辺久憲専務(飛騨市古川町)

入り五千二百五十円、は渡辺酒造店 電05
七百二十ミリ入り三千 77(73) 3311
百五十円。問い合わせへ。(古池康司)